

第四話 「10年が経って、友を訪ねる旅の話。」

クルミド出版では現在、2冊の本の制作が進行しています。

1冊は、高校卒業後10年が経って、その頃の友を訪ねに世界を巡る旅の話。著者は寺井暁子（てらい・あきこ）さん。友から友へ。インタ－ナショナル・スクールを卒業した彼女にとつてのその旅は、まさに「世界」を巡るものとなります。ヨーロッパ・北米からイスラエル・パレスチナ、そしてエジプトへ。エジプトでは革命とも遭遇。

…と、ここまで書くと、バリバリでイケイケな（？）冒険譚と思われるかもしれませんが、でも実際はむしろ逆。20代後半にして抱える不安や葛藤を道連れに、答えにならない答えを探しての旅路。10年ぶりに出会う友との語らいが過去を呼び起こし、未来を少しだけ開くからこそ、改めて自分が「今、ここに在る」ことを感じずにはいられない——そんな物語になっていると思います。

ほんのちよつとの勇気をふりしほれば、その一歩が道になる。ここにあなたも「自分の物語」を見つけていただけたなら、それに勝る喜びはありません。

（影山知明）

